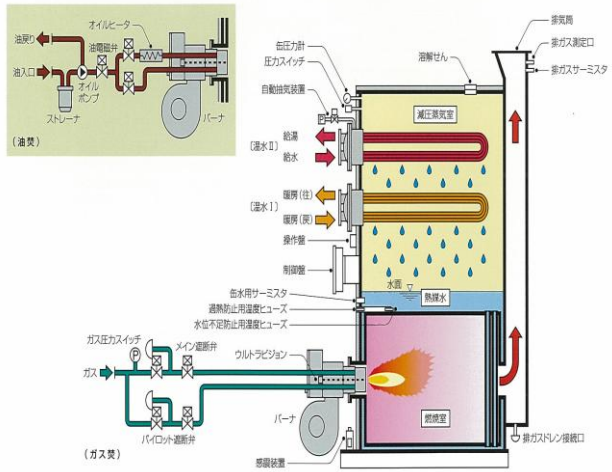


製品名 (告示品名)	温水ボイラ (高効率温水ボイラの種類)
---------------	------------------------

告示対象条項	低炭素投資促進法告示 2項2号
--------	--------------------

条文	供給する温水の温度の変動に対応して燃焼用空気及び燃料の流量比率を自動的に調整する機構を有するボイラのうち、低位発熱量基準で測定したボイラ効率が90パーセント以上のものに限る。
----	---

温水ボイラとは		<p>温水ボイラとは、火気、高温ガス、又は電気を熱源として、水を加熱して温水を発生させ、その温水を他に供給する装置のことです。 温水ボイラには、炉筒煙管ボイラなどがあります。</p>
---------	---	---

しくみ メリット・特長		<p>燃料を燃焼し、発生した高温燃焼ガスの保有する熱量をボイラ本体で熱交換し、温水を発生するとともに、凝縮潜熱を回収することで高効率を実現している。</p>
----------------	---	--



製品名
(告示品名)

温水ボイラ
(高効率温水ボイラの一種)

種類(例)




製品名 (告示品名)	温水ボイラ (高効率温水ボイラの種類)
----------------------	------------------------


温水ボイラ 導入事例	某スーパー銭湯殿	某大学エネルギーセンター殿
		


関連工業会	社団法人 日本産業機械工業会
-------	----------------

開発メーカー 五十音順	株式会社IHI汎用ボイラ	三浦工業株式会社
	川重冷熱工業株式会社	三菱重工業株式会社
	株式会社サムソン	株式会社よしみね
	株式会社高尾鉄工所	
	株式会社日本サーモエナー	
	バブコック日立株式会社	
	バブ日立工業株式会社	
	株式会社ヒラカワガイダム	

販売価格帯	<ul style="list-style-type: none"> ・□300万円未満 ・■300～1,000万円 ・□1,000～5,000万円 ・□5,000万円超 ・その他(約 万円)
-------	---

Reduce CO2 環境効果 	一般的な温水ボイラと比べて、高効率温水ボイラは凝縮潜熱を有効に利用するため、CO2排出量を、約 16.2%低減。(13Aガス焚きにて、一般的な温水ボイラのボイラ効率88%、高効率温水ボイラのボイラ効率105%とした場合)
--	--

Save Energy 省エネ効果 	ボイラ自体の熱効率の高さに加えて、インバータ制御などによる省電力化も可能。
--	---------------------------------------

Save Money 経済効果 	一般的な温水ボイラに比べて、ボイラ効率が約16.2%向上する効果として、年間約210万円のメリットがある。(温水ボイラ出力711KW、平均負荷率54%、運転日数350日、運転時間16Hr/日、ガス代60円/Nm3)
--	---

適正リース期間	5年～10年 (耐用年数15年のビル給湯、暖房用設備とした場合)
---------	-------------------------------------